

編集 後記

西九州大学大学院生活支援研究科リハビリテーション学専攻は2009年に設立され、今年で10周年を迎えることになりました。これまでに42名の方が修士課程を修了し、現在8名が在学しています。

中小企業白書によると企業して3割が、零細企業も含めると9割が10年で倒産するらしい。九州大学大学院のM准教授も毎年大学院生を確保することに苦慮していることから本院が10年もの間一度も入学者が途切れたことがなかったことは凄いことだと思います。

ここからはTVQ「カンブリア宮殿」村上龍の編集後記風に述べる。

「JR東日本社長の雷田哲郎は国鉄民営化から30年の間に、年間64億人を運び、売上高3兆円の世界最大鉄道会社に押し上げた。JR東日本の戦略は女性職員を多用し、女性目線で駅構内にテナントを誘致し、SUICAを導入し切符を買う必要がないという利便性を加えたなど社会全体に革命的な変化が起こした。その裏では常にお客様のニーズに答えるという小さなイノベーションの積み重ねだった。

本院リハビリテーション学専攻が30年後九州大学大学院に負けないには、今後も入学者を途切れさせないことである。そのためには今まで通り初心を忘れずに入学前も後も大学院生のニーズに答えることを実践し、きめ細かい研究指導をしていくことだと思う。」

2019年5月15日（瀬戸内寂聴の誕生日満97歳）

宮原洋八